

■コメント

1. 新型コロナウイルス感染症

広島県尾道市で渡航歴のある新型コロナウイルス感染症患者2件の発生が報告されました。海外への渡航に際しては、各国・地域における新型コロナウイルスの感染状況や感染症危険情報、入国制限措置等の情報を確認しましょう。(次頁参照)

2. 百日咳

3件の報告があり、今年の累計は26件となりました。百日咳は、7～10日程度の潜伏期間を経て、かぜ様症状で始まり、次第に咳の回数が増えて程度も激しくなります。短い咳が連続的に起こり、続いて、息を吸う時に笛の音のようなヒューという音が出る発作を繰り返す特徴的な症状がみられます。肺炎や脳症などを合併することもあり、特に生後6か月未満の乳児は重症化するリスクが高く、注意が必要です。予防にはワクチン接種が有効です。定期接種対象者は早めに接種しましょう。また、症状のある方は、早めに医療機関を受診しましょう。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
												増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
												微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
												横ばい	↔	↔	ほとんど増減なし
フィレン	インフルエンザ	15	0.42	4.67	↓	小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.44					
小児科	咽頭結膜熱	5	0.22	0.34		小児科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.29					
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	1.04	2.40	↘	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03					
	感染性胃腸炎	55	2.39	7.24	↔	眼科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.35					
	水痘	10	0.43	0.29		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-					
	手足口病	-	-	0.19			無菌性髄膜炎	-	-	-					
	伝染性紅斑	7	0.30	0.19			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.03					
	突発性発しん	2	0.09	0.29			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-					
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.03		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.29	1.46						

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	28	女性(30歳代)、男性(80歳代)
3	パラチフス	1	1	女性(30歳代)・推定感染地域: 国外
5	侵襲性肺炎球菌感染症	2	9	男性(40歳代)、男性(70歳代)
5	百日咳	3	26	男性(10歳未満)・2人、女性(10歳代)・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎		
			第8週	182	9	52	139	10	3	4	10	-	2	12	-	4	-	-	5	-	-	-	-
第9週	126	11	49	88	7	1	8	4	-	-	16	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-		
第10週	117	19	55	79	16	3	11	7	3	1	9	-	2	-	-	1	-	-	-	1	1		
第11週	47	11	46	81	4	4	8	8	-	1	7	-	1	-	-	2	-	-	-	2	2		
第12週	15	5	24	55	10	-	7	2	1	1	3	-	2	-	-	-	-	-	-	2	2		
定点当たり	広島市	第8週	5.06	0.39	2.26	6.04	0.43	0.13	0.17	0.43	-	0.09	0.52	-	0.50	-	-	-	0.71	-	-	-	
		第9週	3.50	0.48	2.13	3.83	0.30	0.04	0.35	0.17	-	-	0.70	-	0.13	-	-	-	0.43	-	-	-	
		第10週	3.25	0.83	2.39	3.43	0.70	0.13	0.48	0.30	0.13	0.04	0.39	-	0.25	-	-	-	0.14	-	0.14	0.14	
		第11週	1.31	0.48	2.00	3.52	0.17	0.17	0.35	0.35	-	0.04	0.30	-	0.13	-	-	-	0.29	-	0.29	0.29	
		第12週	0.42	0.22	1.04	2.39	0.43	-	0.30	0.09	0.04	0.04	0.13	-	0.25	-	-	-	-	-	-	0.29	0.29
		第10週	3.13	0.34	2.92	3.57	0.37	0.08	0.25	0.26	0.02	0.05	0.27	0.01	0.42	0.02	0.02	0.02	0.35	0.01	0.02	0.02	0.02
全国	第10週	3.13	0.34	2.92	3.57	0.37	0.08	0.25	0.26	0.02	0.05	0.27	0.01	0.42	0.02	0.02	0.02	0.35	0.01	0.02	0.02	0.02	
	第11週	1.29	0.30	2.31	2.87	0.35	0.09	0.26	0.27	0.02	0.05	0.24	0.01	0.27	0.03	0.02	0.02	0.43	-	0.02	0.02	0.02	

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(40.0) 鼻炎	3	男	2020/02/11	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
無菌性髄膜炎	発熱(38.0) 嘔吐 髄膜炎	11	女	2019/11/10	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス30型
その他の呼吸器疾患	肺炎	0	男	2020/02/08	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱 紅斑 咽頭炎	4	女	2020/02/15	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の消化器疾患	血便 腹痛	0	女	2019/11/11	糞便	パレコウイルス1型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

★新型コロナウイルス感染症について

全国的に新型コロナウイルス感染症の報告が続いており、広島県内ではこれまでに3件報告されています。引き続き、健康管理に注意し、「手洗い」や「咳エチケット」などの感染予防を心がけることが重要です。

【手洗い】

ドアノブや電車のつり革など、様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着する可能性があります。外出先から帰宅した時や調理の前後、食事前などこまめに石けんで手を洗いましょう。洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かしましょう。

【咳エチケット】

咳などが出るときは、飛沫にウイルスが含まれているかもしれません。咳エチケットとは、感染症を他の人にうつさないために、咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることです。咳などの症状がある方は、咳エチケットを行いましょう。

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新情報等については、以下のホームページからご確認ください。

・新型コロナウイルス感染症について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

・新型コロナウイルス感染症に関する情報(広島市ホームページ)

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター一丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2020年第12週(3月16日~3月22日)